

支えあいのまちづくり協議体(京橋地域)実施報告

中央区に住む方・働く方ができる支えあいの形について、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体(第2層協議体)」の令和6年度第3回目を、京橋地域で開催しました。

1 実施日

令和6年10月29日(火)10:00~11:40

2 出席者

日頃高齢者と関わる機会の多い地域住民、関係機関、生活支援コーディネーター 9名

3 内容

- ・出席者近況報告
- ・意見交換 今後の協議体の取り組みについて

4 意見交換 今後の協議体の取り組みについて

① 『中央区高齢者の生活実態調査および介護サービス利用状況等調査報告書』より課題の抽出

あらかじめメンバーに提示していた『中央区高齢者の生活実態調査および介護サービス利用状況等調査報告書』から読み取れることをメンバー間で共有。

- ✓ 前回の協議体で問題提起があった「買い物」に関しては、9割の方ができているとの回答。
- ✓ 全体的に見て、満足していることやできていることが多いが、協議体で働きかけができるのは「情報を得る」ということについてはどうか。
 - スマホを使って情報を得ている方たちが多いことが改めて分かったが、スマホを使わないと情報が得られないという状況にあるのではと思う。
 - 日常生活の情報に対する満足度に関しては、約8割の方が満足している、まあ満足していると回答しているが、不満を抱いている方たちの内容としては、「必要な情報が乏しい」と回答した方が半数以上いる。
 - 前回の意見交換でも出たが、協議体として情報発信の場や課題をピックアップする場としてツキチカ!で何かしら取り組みたい。

② ツキチカ!での取り組みについて

- ✓ セルフレジの方法やスマホを使った買い物等、自分たちでも困ることがある。高齢者の方たちも同様に困っているのではないかと思うので、そうしたことを取り組めたらよい。
- ✓ 広報紙『きらきらいふ京橋人~ゆるっとつながる~』を利用して、ツキチカ!での取り組みの告知や報告を掲載することで情報の発信を行えたらよいのでは?
- ✓ 協議体メンバーには専門職や地域で活動するメンバーがいるので、それぞれの特技を生かしたことをしたい。
- ✓ 『中央区高齢者の生活実態調査および介護サービス利用状況等調査報告書』の内容に戻

るが、地域の人から期待をされている、頼りにされていると思っていない高齢者の方たちが約7割いる。そういった方たちに活躍してもらえる場にもなるとよい。

✓ 多世代交流の場を作りたい。

⇒とりあえず、3月までに1回、春休みの時期をねらって2~3時間開催することで決定。

5 今後のスケジュール

次回開催日は1月後半に行う。ツキチカ!での取り組みについて詳細を意見交換する。

→1月21日(火)10:00~11:30 ツキチカ!で行うことで決定。

<参考> 意見交換の様子/ツキチカ!での取り組みについて出た意見

